

富良野市教育委員会だより

ZEROふらの

発行：富良野市教育委員会
住所：富良野市弥生町1番1号
電話：0167-39-2320
FAX：0167-23-3528
Email：kyouiku-ka@city.furano.hokaido.jp

教育委員会の活動

音楽大行進♪

6月15日（木）令和5年度富良野市音楽大行進を開催しました。

276名の市内小中高の児童・生徒が元気いっぱいの演奏と共に市内を行進しました。

4年ぶりの開催で、スタッフも初めて経験する職員が多い中、事故もなく盛況に終了することができました。

かなり暑い中、児童・生徒・関係者の皆様お疲れ様でした。



運動会訪問

5月27日（土）に布部小中学校の最後の運動会が、大勢の地域住民の参加により開催されました。

コミュニティ・スクール委員からも、「先生方、保護者、卒業生、地域の皆さんが集まってきて、何より嬉しかったです。懐かしい顔がいっぱいでした」との感想をいただきました。子供たちにとって良い思い出になったことと思います。



学校訪問

5月29日（月）東小学校に教育委員が訪問しました。授業見学や、学校が抱える問題について意見交換を行いました。

来月以降も学校訪問は順次行われます。



上川管内教育委員会連合会委員研修会

令和5年4月25日（火）上川総合振興局にて開催された研修会に参加

参加者：近内教育長・宮本委員・津山委員

○講演：上川管内の教育について～上川まなびフォーカス～講師：上川教育局教育支援課長 望月 俊綱

※急激に変化する時代の中での教育・人材育成システムの転換の方向性や、ICT利活用の促進について、理解を深めました

教育長通信 ～子育て・教育に主体的に関わる社会づくりに向けて～

今回は、調和のとれた教育・子育て環境づくりについてです。

教育基本法第10条では「父母その他の保護者は、子どもの教育について第一義的責任を有するものであって、生活のために必要な習慣を身に付けさせるとともに、自立心を育成し、心身の調和のとれた発達を促すよう努めるものとする。」とあります。従って、子育て世代においては、先ずは当事者意識を持ち、子どもたちの成長や教育に何が必要で、自分たちは何をすべきか、何ができるのかを、主体的に考え実践することが重要です。

また、最近では子育て環境づくりについて、行政等からの経済的支援ばかりに関心が高まりがちですが、社会全体の意識改革も必要です。社会全体で子どもを育て教育していく、見守っていく、将来を担う子どもたちの味方であるという意識を醸成することも必要であると思います。本市ではこれまで、学校を中心として地域全体で子どもたちを育むため、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に努めてきましたが、その中でも特に、家庭教育支援の環境づくりに向け、研修会・意見交換会や様々な活動を通して、子どもたちをど真ん中に据えた地域社会づくりにつなげていきたいと考えています。

教育委員通信 ～家庭学習へのアドバイス～

- 家庭で取り組む学習は、楽しくやれるということが根本的に重要です。
- 家庭での勉強時間は、子どもの発達の程度に見合わなくては、無理が生じます。目安としては、学年×10分から20分といったところです。小学1年生なら10分～20分、3年生なら30分～1時間、6年生なら1～2時間です。できれば少な目、つまり学年×10分の方が効果は顕著です。
- 子どもの学力は一挙には伸びません。毎日毎晩、短時間であっても、しっかり集中して、コツコツ積み重ねていけば、百日後、はっきりとその効果が実績で示されるようになります。半年後には、先生も親もびっくりするほどの力がついてきます。
- 基礎学力の基礎としての読み書き計算の力を、手抜きしないで、確実につけていく日々の営みこそ、将来の高い学力、専門的学力を獲得する大前提となります。
- 読む力・書く力・計算力をしっかりつけていくということをあまり重んじない教育風潮が全国に広がられている今日、家庭で、また学校で、学力の基礎をまっとうに身につけさせていくこと、体化させていくことは、日本の将来、子どもの将来にとって喫緊の実践課題です。
- この前提として、教育関係者は、児童・生徒が、関心・意欲・態度をもっているかどうかではなく、もたせるために何をどのようにすべきかを考えなければなりません。 (文責 宮本委員)

教育委員会会議録（令和5年4月～5月）議題一覧より抜粋

- 4月19日 富良野市教育委員会事務局規則の一部改正について
- 5月29日 富良野市立小中学校適正規模及び適正配置に関する改正指針について
- 5月29日 令和5年度富良野市一般会計補正報告（専決処分）について

定例会は傍聴もできますので、教育委員会に事前にご連絡ください